

2026年3月13日

\*本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

\*本資料に記載の装備、諸元データは、いずれもドイツで販売予定のもので、日本仕様とは異なります。

\*日本仕様の導入時期、価格は未定です。

## Audi RS 3 competition limited : 栄光の 5 気筒

- **Exclusive** : 「5 気筒 50 周年」を祝う限定モデル
- **Essential** : 直列 5 気筒の 2.5 TFSI エンジンとそのエモーションを呼び起こす力強いサウンド
- **Exciting** : 新しいリヤスタビライザーを備えた調整可能なコイルオーバーサスペンション
- **Expressive** : カーボンエレメントと特別なマラカイトグリーンエクステリア
- **Extraordinary** : ネオジムゴールドのインテリアとシリアルナンバー

(ドイツ本国発表資料) 2026年3月10日、インゴルシュタット: Audi Sport は、伝説的な 5 気筒エンジンの誕生 50 周年を祝い、エクスクルーシブな特別仕様モデル Audi RS 3 competition limited を初公開します。750 台限定で生産されるこのモデルは、フォーリングスのブランド、アウディの 50 年にわたる成功物語を象徴するものです。直列 5 気筒エンジンは、この力強いコンパクトモデルを本セグメントにおいて唯一無二の存在とし、並外れたパフォーマンスと紛れもないサウンドを融合させています。Audi RS 3 competition limited はコイルオーバーサスペンションと、より剛性を高めたリヤスタビライザーにより、そのスポーティな血統にふさわしい走りを実現します。追加されたカーボンエレメントが視覚的にもその実力を疑いようもなく示します。エクスクルーシブなインテリアと相まって、この特別仕様モデルは純粋なエモーションを呼び起こします。

1976 年の第 2 世代 Audi 100 から始まったレガシーは、今、Audi RS 3 competition limited によって新たな高みに到達しようとしています。「5 気筒 50 周年」を記念して、Audi Sport は Audi RS 3 に数々のアップグレードを施し、コレクターが熱望する特別仕様モデルへと昇華させました。750 台限定の Audi RS 3 competition limited は、あらゆるディテールがエクスクルーシブであるオーラを放っています。

### エクステリア: 研ぎ澄まされたフロント、豊富なカーボン、そして繊細なディテール

両サイドのエアインテークと一体化しているかのようなボリューム感のあるシングルフレームや、印象的なフロントリップに至るまで、Audi RS 3 の視覚的特徴のすべてにスポーティさが息づいています。これらは Audi RS 3 competition limited においてさらに研ぎ澄まされ、フロントとリヤに配されたヘリテージカラーを採用したエンブレムとともに、最大限の個性を体現しています。この特別仕様モデルは、表現力豊かなデザインとマットカーボンエレメントを融合させています。これらには、フロントの両コーナーに装着された 2 つの新しいカナードが含まれます。カナードは上下に配置され、エアカーテンの垂直ブレードと調和するカーボン製となっています。インテークの下に装着された分割のフロントリップと相まって、特別仕様モデルはいっそうワイドに見えます。Audi RS 3 competition limited は、あたかも獲物に飛びかかるかのように、低く構えた姿を見せています。

ネオジムゴールドマットの 10 本のクロススポークを備えた迫力の 19 インチホイールが、ホイールアーチに力強く収まっています。ミラーハウジング、サイドスカート、そしてリヤスポイラーはすべてマットカーボン仕様で、大型の機能的なディフューザーの上に配されたマットカーボントリムがこのモデルのクールでテクニカルな外観を完成させています。部分的にマット加工をしたリヤサイドウィンドウにモデル名を表示することで、その印象をさらに強調しています。

ダークカラーのマトリクス LED ヘッドライトもまた、この特別仕様モデル専用のものです。車両のロック時とアンロック時には、それらのセグメントが 1-2-4-5-3 のパターンで点灯し、これは 5 気筒エンジンの点火順序へのオマージュとなっています。

エクステリアカラーは 3 色から選択できます。最も人気のデイトナグレーと新色のグレイシアホワイトマットに加え、エクスクルーシブなマラカイトグリーンは、特に目を引きます。このアイコンックなカラーは、5 気筒のパワーでラリーの黄金時代を築いた Audi Sport quattro を彷彿とさせます。

## 5気筒エンジン：強力なパフォーマンスと独特のサウンド

1983年、Audi Sport quattroは2.1リットルの排気量で225 kW（306 PS）と350 Nmを発揮していました。そして今日、Audi RS 3に搭載される直列5気筒エンジンは、2.5リットルの排気量を備え、294 kW（400 PS）と500 Nmを誇ります。このセグメントで唯一無二のエンジンによって実現するこの性能値は、Audi RS 3 competition limitedに並外れたパフォーマンスをもたらしています。このモデルは0から100 km/hまで3.8秒で加速し、最高速度は290 km/hに達します。走行中は、5気筒ターボエンジンの紛れもないサウンドがさらなる高揚感を呼び起こします。このサウンドは1-2-4-5-3という点火順序からうまれており、エンジンのシリンダーでは隣り合う気筒と離れた気筒が交互のパターンで点火することを意味します。

RSスポーツエキゾーストシステムは完全な可変フラップ制御を備え、エキゾーストノートの音域を広げる一方で、ファイアーウォール周囲の遮音材を減らしたことで、エンジンサウンドがよりダイレクトに室内の乗員に届くように設計されています。オーディオドライブセレクトのモードがダイナミック、RSパフォーマンス、またはRSトルクリヤの場合は、フラップがより早い段階で開き、他のモードよりもさらに重厚なサウンドが強調されます。

## ドライビングダイナミクス：コイルオーバーサスペンションとより剛性の高いリヤスタビライザー

このAudi RS 3は、新しいリヤスタビライザーを含むコイルオーバーサスペンションを初めて採用しています。トルクスプリッターと標準装備のセラミックブレーキとの組み合わせにより、この限定モデルは際立ってスポーティなハンドリングを可能にしています。コイルオーバーサスペンションはAudi RS 3 competition limitedのために特別に開発・チューニングされました。ツインチューブショックアブソーバーの構造に使用される素材は、フロントにはステンレススチール、リヤにはアルミニウムが採用されています。剛性を考慮して選定され、内部の容量を増加したことで油圧作動油の冷却性能も向上させています。さらに、フロントショックアブソーバーは外部リザーバーを備えています。冷却性能が向上することで、高負荷時であってもダンパーが安定して性能を発揮します。

リヤには標準モデルよりも太いピストンロッドを備えた大径のダンパーチューブを採用して、より安定したマウントと剛性を実現しています。

ショックアブソーバーは3段階に調整可能で、高い柔軟性と幅広いドライビング特性を提供します。高速圧縮と低速圧縮を個別に変更でき、リバウンド（伸び側）も調整することが可能です。これにより、ドライバーの好みやドライビングスタイル、路面状況に合わせて、車両の快適性とパフォーマンスをカスタマイズすることができます。圧縮とリバウンドを調整するためのセットアップマニュアルと専用ツールは、Audi RS 3 competition limitedに搭載されています。

圧縮の調整とは、ショックアブソーバーが収縮する速さを変えることを意味します。これはシリンダー内部のオイルフローを変化させることで、サスペンションが荷重を受ける際に働く減衰力を調整することで機能します。低速圧縮は、コーナリング中などに発生する力に対するサスペンションの反応を変化させ、タイヤのグリップに大きく影響します。ダイヤル操作により12段階で調整可能で、「+」記号の方へ回すほど減衰力は高くなり、サスペンションのセットアップもより硬くなります。これにより横方向のグリップが最大化され、より高いコーナリングスピード、より思い切ったターンイン、そしてよりダイレクトなハンドリングが可能になります。ダイヤルを「-」記号の方へ回すほど、減衰力は低くなり、より快適な乗り心地をもたらします。

高速圧縮は、バンクを乗り越える走行や、素早いステアリング操作など、シャシーに突然大きな衝撃が加わった際のボディの反応を決定します。これは15段階で調整可能で、ダイヤルを「+」へ回し高速圧縮を硬くすると、高周波の垂直振動がより抑制され、ドライバーへより鋭いフィードバックをもたらします。ダイヤルを「-」へ回し、減衰力が低減されると、乗り心地はより快適になり、Audi RS 3 competition limitedは荒れた路面状況をよりスムーズに受け流します。

調整可能なリバウンド機能により、ドライバーは車両の反応とハンドリングをさらに多様に変化させることができます。ボディの路面に対するダイレクトなリンクを制御し、16段階で変更可能です。リバ

ウンドの減衰力が高いと、サスペンションの伸長がより遅くなり、それによりハンドリングは非常に正確かつダイレクトになります。リバウンドの減衰力の低さは、スプリングがより素早く伸びることを意味し、それによって乗り心地が向上します。厚みを増した新しいチューブラースタビライザーによってリアの安定性はさらに向上しています。剛性は 85 N/mm で、これは標準モデルよりも硬く、リヤのスプリングレートは、これに合わせて 80 N/mm まで高められました。その結果、Audi RS 3 competition limited は、高速コーナーからの加速時に、方向安定性、安全性、および俊敏性の完璧な組み合わせを提供します。

フロントに追加されたエアロダイナミックエレメントを補完するように、Audi RS 3 Sportback competition limited 専用のルーフスポイラーもドライビングダイナミクスに好影響を与えます。これらの新しいエレメントは両車軸の揚力を低減し、限定モデルのために風洞で特別に開発されました。セダンでは、分割されたチンスポイラーとカナードが、フロントアクスルとリアアクスル間のバランスを改善します。この力強いコンパクトモデルが俊敏にコーナーを回る際、リヤでの完全可変トルク配分を備えたトルクスプリッターと、ブレーキトルクベクタリングが効果を発揮します。ターンインの際、トルクは外側のホイールに伝達されると同時に、内側のホイールにはわずかにブレーキがかけられ、Audi RS 3 competition limited をコーナー出口に向けて完璧なラインへと導きます。他の Audi RS 3 の兄弟モデルと同様に、この特別仕様モデルは路上で自信に満ちた佇まいを見せ、オプションで Pirelli P Zero Trofeo R セミスリックタイヤを装着可能です。赤いキャリパーを備えたセラミックブレーキは、スピードを制御するために常に備えられており、極めて軽量でありながら熱によるフェード現象に対する耐性も備えています。

#### インテリア：エクスクルーシブなデザインとアイコニックなディスプレイ

ドアを開けると、ブラック、ネオジムゴールド、ジンジャーホワイトのカラーコンビネーションというこのスペシャルモデルの特別感が感じられます。ドアライティングは「RS 3 competition limited」のレタリングを投影し、同じロゴがブラックのフロアマット、ヘッドレスト下のカバー、そしてトランクカーペットを飾ります。センターコンソールには、シフトレバー前方に配されたマットなシリアルナンバーが、このモデルが限定生産であることを示し、この車両の特別感を表しています。

コーナリングがいかにダイナミックであっても、ドライバーと助手席の乗員は、高いホールド性を備えた RS バケットシートにしっかりと支えられます。シートのサイドサポートはブラックレザーで覆われ、センター部分はネオジムゴールドのダイナミカ (Dinamica) マイクロファイバー仕立てです。ドアとセンターのアームレストも同様にネオジムゴールドです。ジンジャーホワイトのコントラストステッチがキャビンを際立たせ、シートのダイヤモンドパターンを強調します。

リヤの乗員もまた、このモデルの特別感を感じることができます。リヤシートのセンター部分とアームレストは、ジンジャーホワイトのコントラストステッチを施したネオジムゴールドの柔らかなダイナミカで覆われています。フロントシートのマットカーボン製のバックシェルは、このモデルのスポーティさを視覚的に強く印象づける存在感を放っています。

運転席はいかなる状況においても、車両のすべてをコントロールできる最高の場所です。インストルメントパネルの 10.1 インチタッチディスプレイは、RS 仕様のパフォーマンスパラメーターの情報を表示します。水温、トルクスプリッター、ブレーキ、ならびにエンジンオイルとトランスミッションオイルの温度レンジがカラーで示され、タイヤの空気圧と温度も表示されます。センターポジションを見つけやすくし、極めて微細なステアリング操作も視覚的に把握できるよう、トップとボトムの両方がフラットな形状をしたステアリングホイールには、上部にジンジャーホワイトのマークが施されています。ブラックのダイナミカ製リムの周囲には、同色のコントラストステッチが施されています。オーディオバーチャルコックピットプラスもまた、エクスクルーシブなデザインを特徴としています。1994 年に RS モデルとして初めて 5 気筒エンジンを搭載した Audi RS2 Avant が登場した際には、ホワイトのインストルメントダイヤルが備わっていました。それらを想起させるように、Audi RS 3 competition limited のデジタルインストルメントもホワイトの背景を採用され、エンジン出力とトルク、G フォース、加速タイム、およびラップタイマーが表示されます。ローンチコントロールでターボチャージャー付き直列 5 気筒の加速ポテンシャルを最大限に活用する際には、スターティングライトが最適な発進タイミングを指示します。

さあ、シートベルトを締めて、ジンジャーホワイトのベルトを引き寄せ、スタートボタンを押し5つの咆哮するシリンダーを目覚めさせましょう。感動的なドライビングダイナミクスを体験してください。その時、フロントの乗員は、マットカーボンデコラティブパネルの quattro バッジを眺めながら、Audi の quattro の歴史が、伝説的な5気筒エンジンの系譜とほぼ同じ長きにわたり続いていることを思い出してください。

#### 価格：1つの限定モデル、2つのボディスタイル、3つのカラー

Audi RS 3 competition limited は、Sportback と Sedan の両モデルが用意されています。ドイツ市場向けのすべての車両は事前仕様設定済みであり、広範な標準装備を備えています。両ボディスタイルともに、エクステリアのマットカーボンエレメント、ネオジムゴールドのホイール、そしてRSバケットシート、特別なデジタルダイヤル、シリアルナンバーを備えたエクスクルーシブなインテリアを特徴としています。ボンネットの下にもカーボンが採用し、5気筒エンジンを覆うエンジンカバーはそのテクニカルなルックスで存在感を放ちます。ダイナミックな Audi RS 3 competition limited は、調整可能なコイルオーバーサスペンション、剛性の高いリヤスタビライザー、RSスポーツエキゾーストシステムを備え、最高速度は290 km/h、レッドキャリパーがついたセラミックブレーキが特徴です。また、3ゾーンエアコンディショナー、シートヒーター、Sonos サウンドシステム、多数の運転支援システム、およびリヤプライバシーガラスも標準装備となっています。さらに、Audi RS 3 Sportback competition limited のラゲッジコンパートメントリッドには、コンフォートオープニング機能を備えています。人気の高いデイトナグレーのほか、エクスクルーシブなオプションであるマラカイトグリーンとグレイシアホワイトが選択可能です。Audi RS 3 competition limited は欧州では2026年半ばに納車が始まります。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社  
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト  
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：  
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：  
アウディ コミュニケーション センター  
0120-598106



---

アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントにおいて最も成功している自動車・モーターサイクルメーカーの一つです。アウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティの4ブランドは13カ国・22カ所の生産拠点で製造を行っています。アウディとそのパートナーは世界100以上の市場に展開し、2024年、アウディ グループは約170万台のアウディ、10,643台のベントレー、10,687台のランボルギーニ、54,495台のドゥカティモーターサイクルを販売しました。2024年度の売上高は645億ユーロ、営業利益は39億ユーロを計上し、12月31日時点で88,000人以上の従業員が在籍、そのうち55,000人以上がドイツのAUDI AGに勤務しています。アウディ グループは、魅力的なブランドと多彩な新型モデルを展開しながら、持続可能で完全にネットワーク化された、プレミアムモビリティのプロバイダーへの道を体系的に進んでいます。

---